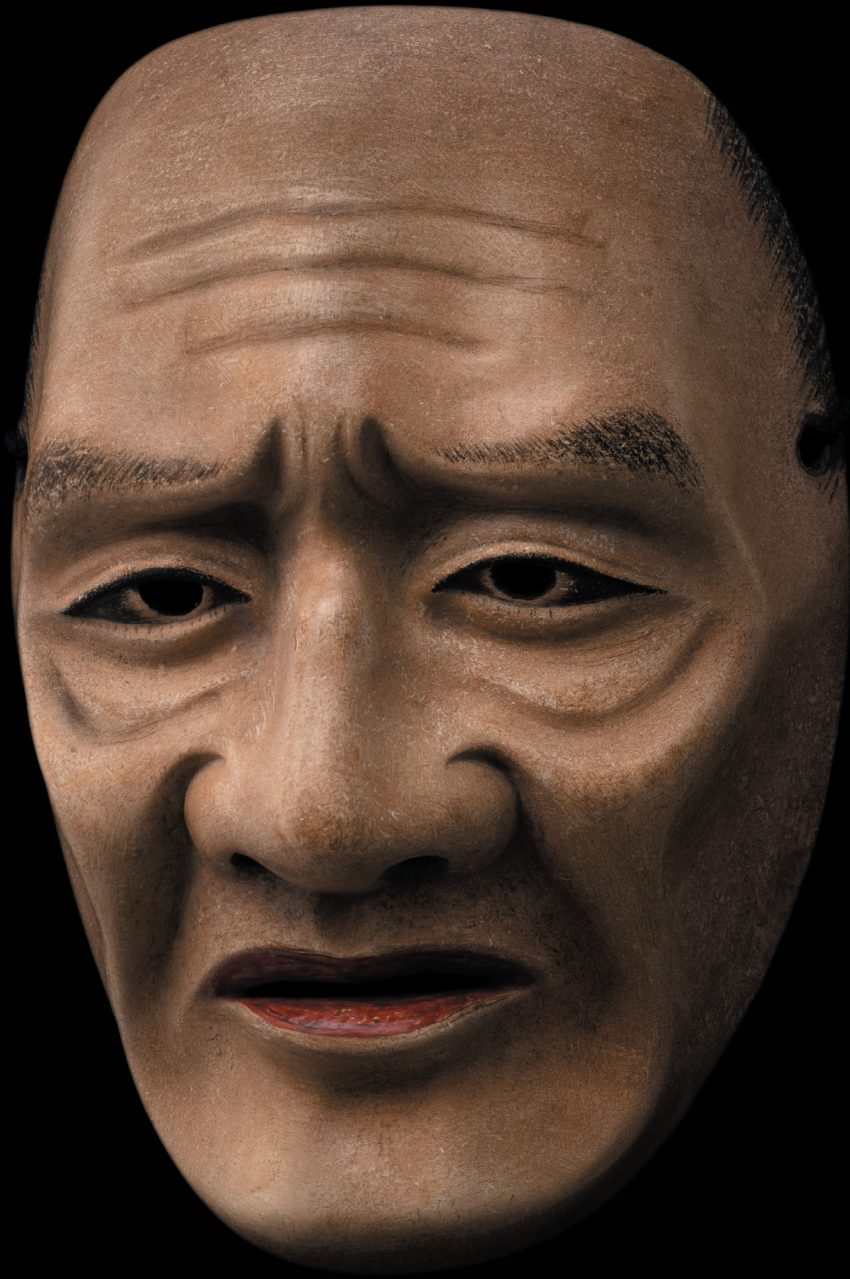


英語能連続公演

オープンハイマー 青い月のメンフィス

2025年8月6日ー9日 喜多能楽堂



8月6日(水) 18:30 オープンハイマー (日本語字幕有り)
8月7日(木) 18:30 青い月のメンフィス (日本語字幕有り)
8月8日(金) 18:30 青い月のメンフィス
8月9日(土) 14:00 オープンハイマー

主催：UCLA & 早稲田大学柳井イニシアティブ、一般社団法人シアター能楽 共催：公益財団法人十四世六平太記念財団



番組

「オープンハイマー」(8月6日、9日)

舞囃子「敦盛」
シテ 松井彬

狂言「口真似」
小笠原由禰
小笠原弘晃

英語能「オープンハイマー」
前シテ(僧侶) ジョン・オグルビー
後シテ(オープンハイマー) ジョン・オグルビー
ツレ(不動明王) 大村定
ワキ(巡礼者) アシュレー・ソープ(8月6日)
ワキ(巡礼者) マシュー・デュブローフ(8月9日)
アイ 小笠原由禰
アイ 小笠原弘晃
笛 槻宅聡
小鼓 大村華由
大鼓 大倉榮太郎
太鼓 桜井均

原作 アラン・マレット
作調 リチャード・エマート
演出 リチャード・エマート
演出 ジョン・オグルビー
演出 松井彬

「青い月のメンフィス」(8月7日、8日)

舞囃子「岩船」
シテ 大島衣恵

狂言「寝音曲」
小笠原由禰
小笠原弘晃

英語能「青い月のメンフィス」
前シテ(男) ルイス・ヴァイス
後シテ(エルヴィス) ルイス・ヴァイス
ワキ(ジュディ) ローラ・サムソン(8月7日)
ワキ(ジュディ) ミカ・オスカソン(8月8日)
アイ 小笠原弘晃
笛 リチャード・エマート
小鼓 大村華由
大鼓 河内孝子

原作 デボラ・プレヴォート
作調 リチャード・エマート
演出 リチャード・エマート
演出 ジョン・オグルビー
演出 松井彬



シアター能楽について

シアター能楽は、能楽という芸術を世界中の観客に披露することを目的としたアーティストの集団です。能楽は700年近い歴史のなかで主に日本語で上演されてきましたが、能の形式は言語を超え、人間の魂に語りかけるように構成されていると私たちは感じています。能という抑制された舞台表現は、観客の想像力をおいにかきたたせることでしょう。(ジョン・オグルビー)

オープンハイマー

「オープンハイマー」は、シドニー大学名誉教授アラン・マレットと作曲家リチャード・エマートによる、原子爆弾開発の「マンハッタン計画」を主導したロバート・オープンハイマーの罪と悔悟を禅の公案集「無門関」の第二則「百丈野狐」に重ねて描く意欲作です。戦後80年という節目を迎え、ヒロシマとナガサキへの原爆投下の平和記念日に上演します。

青い月のメンフィス

「青い月のメンフィス」は、孤独と、セレブリティへの崇拜的なファン文化による脅威についての瞑想的な演劇です。劇作家デボラ・プレヴォートは、その最初の象徴的な例として、世界的にも有名な今は亡きエルヴィス・プレスリーを選びました。プレヴォートの詩的な脚本と、作曲家リチャード・エマートの伝統的で独創的な謡曲が融合した、いまだかつて見たことのない能とエルヴィス・プレスリーの姿をお届けします。

舞囃子は日本語、狂言は日本語とフランス語、英語能は英語で演じます。8月6日、7日の公演は日本語字幕付きです。

十四世喜多六平太記念能楽堂（喜多能楽堂）

JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。
目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育館手前を左に入る。
※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

全席自由席
3,000円、5,000円(台本・冊子付)
チケット取扱い・喜多能楽堂
電話 03-3491-8813
<https://kita-noh.com/> (要事前登録)



お問い合わせ
早稲田大学柳井イニシアティブ
yanai.initiative@list.waseda.jp

<https://www.waseda.jp/culture/yanai/>